

教材・教具名	「日付確認 ボール入れ」
教科（分類）	日常生活の指導（朝の会）

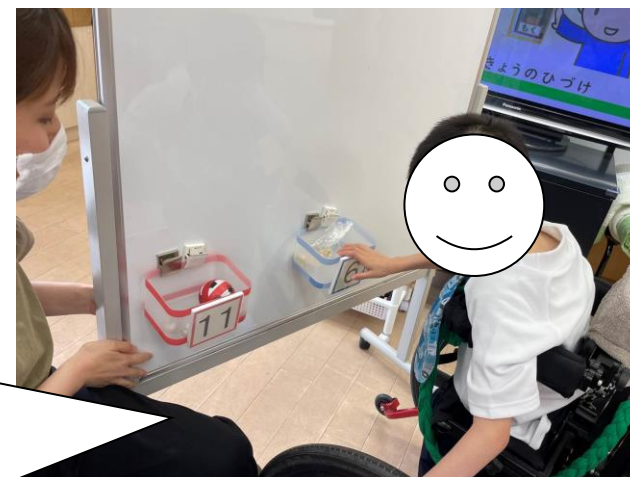
教材・教具写真



100円均一のプラケース・マグネット・鈴（大・小）・ボールを使用している。ボールは児童が握りやすく、やや重みのある物を使用している。



ボールを掴んでケースに手を伸ばして入れようとする姿が取組を通して段々と見られるようになってきた。教材に注意が向くよう、ケースを揺らして音を出したり、肘関節を支持したりして促している。



- 1 児童生徒の実態
提示された教材などに、注意を向けることが難しい。
- 2 期待する効果、伸ばしたい力
ボール入れによる目と手の協応動作を行う場面を、日々の学習（朝の会）で取り入れることで、自ら手を伸ばして教材に働き掛けたり、教材に対して注意を向けたりすることができるようになることをねらいとする。